

BIMI_{ビミ}でメールのなりすまし対策

▶BIMI (ビミ) とは？

Brand Indicators for Message Identificationのことで、企業のブランドロゴをメール受信者の受信トレイに表示する仕組みのことです。

ロゴイメージ



実在する企業を騙るフィッシングメールが多い昨今、メールを送信する側（企業等）がとれるなりすまし防止対策として**DMARC**（**SPF**・**DKIM**の認証結果を利用した認証技術）によって隔離や受信拒否等ができるようになりました。

栃木県警察サイバーだより2025年2月5日「フィッシング対策の強化を！！」参照

さらなる対策の強化として、BIMIを導入することで送信したメールにロゴを表示させてフィッシングメールとの差別化をすることで、メールの信頼性を確保しましょう。



BIMIの導入

BIMIの導入には

- ◆ 認証マーク証明書
- ◆ ロゴ画像
- ◆ BIMIレコード



が必要になります。

認証マークを取得するには、認証機関への登録が必要があり、登録時には登録費用、商標登録、ドメインの設定（DMARC）などの審査があります。

さらに**SPF**・**DKIM**・**DMARC**の設定は必須となるので、BIMIを導入しているメールは、信頼性が高くなるのです。

メール受信時に登録したロゴが表示されれば、同じタイトルでのメールであってもなりすましメールとの差別化がされて区別が付きやすくなります。

企業ブランドを守るためにもBIMIの導入をお勧めします。

メールにブランドロゴを表示してなりすましメールへの対策をしましょう！

